

佐波川水源の森づくり（林間塾）

- ☆ 日 時：平成23年11月19日（土） 9：30～14：30
- ☆ 場 所：国立徳地青少年自然の家キャンプ場そば（山口市徳地）
- ☆ 参加者：40人（こども10人・大人30人）
- ☆ 主催者：佐波川環境パートナーの会

1 スケジュール

- 9：30～ 開会
- 9：40～12：00 草刈・薪割り
- 12：00～13：00 昼食
- 13：00～14：30 講話「自然エネルギーについて」・枝打ち作業

2 活動内容

広葉樹による森づくりのための草刈と枝打ち、薪割り、バイオマス等の自然エネルギーについて講話を伺った。

○ 開会

主催者のあいさつの後、団体の事務局から作業スケジュール等の説明があった。

○ 作業と講話

3月に植樹するため、草刈や樹木の不用な枝を取り除く等の作業を行った。初めて枝打ちをすることも大半だったが、大人に指導してもらい無事作業することができた。また、こども達は間伐材や枝打ちされた枝を50cm程度の長さに切り、薪割りも行った。



間伐は、過密になった森林に対して、適正な本数にするため木の間引きする作業で、健全な森林とするために必要な作業である。間伐材や薪は森の資源を利用したバイオマス燃料であり、資源の有効利用にもなる。木は、石油などの化石燃料とは違い二酸化炭素の排出と見なされないので、地球温暖化対策に貢献することにもなる。



指導を受けながら不用な木を伐る



小学4年生、上手に枝打ちをしている



間伐材を切って長さを揃える



薪割り中



薪を束ねる。隙間を埋めるように木を入れていくのがコツ



森の役割と自然エネルギーについての講話



間伐材等を利用した自然エネルギーの説明



全国植樹祭について説明



自然散策・・・カナヘビなどの生き物を草や木の陰から探す、フユイチゴやグミを味わうなど時折、雨の降る中だったが楽しんだ。

